

JB Customer Report

カスタマーレポート



岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！

取材：営業部 営業企画支援課

岐阜商工会議所 様

2015年7月に導入したORPHIS EX7250の感想や印刷用途を岐阜商工会議所：会計管理課の船田課長様に伺いました。



「印刷の見える化」に貢献

岐阜商工会議所は「あなたの会社のサポートになりたい」そんな思いを設立時より継承し、企業経営のしやすい環境作りを推進する為、講演会・講習会の開催、法律等に関する専門相談、耳より情報の発信、共済制度の案内等々を行っています。セミナー紹介や案内はホームページが中心ですが、やはり、紙（チラシ）を媒体にした紹介も無くすることが出来ず、多ロット印刷は外注印刷・中ロットは孔版印刷機での所内印刷で行っていました。孔版印刷機は印刷音が大きく印刷室に設置してある為、印刷室への移動時間ロスや、印刷後、あと数枚刷り増しが発生した時はコスト高になってしまう事もあり、少々不便に感じていました。そんな時、(株)ジムブレン営業担当からORPHISを紹介頂き、実機を確認後、お試しで1ヶ月ほどお借りした所、音や刷り増しによるコストの問題が全て解消され、加えて、カラー印刷がモノクロ単価並みで印刷できる為、モノクロでは伝え切れなかった思いが、コストを気にせずカラーで伝える事ができ、思わず「これだ！」と心の中で叫びました(笑)優れたコピー機能と共に印刷速度も印刷機並の速さでプリントされる為、ORPHISをセンタープリンターとして事務室に設置した所、消耗品・印刷管理の合理化と言った「印刷の見える化」にも貢献してくれていますね。

小～中ロットの印刷物もORPHISで

折込用小ロットのチラシや会報、1回で100部ほど必要になる役員向けの会議資料など通常業務以外の印刷は、従来コピー機を使用していましたが、ORPHISはマスターを使用しない為、少枚数もページソートが必要な書類も、全てORPHISで印刷をしています。小～中ロットの印刷物をすぐ印刷にかけられる事が出来る上に、印刷物をそのまま配付できるのは本当に助かります。ロットに関係なく臨機応変に対応できるORPHIS、とても使い易くて頼りになります。

ORPHIS X7250 から EX7250 へ！

従来機より更に機械の大きさがコンパクトになった為、設置場所がネックで諦めていた念願のステープル機能が使えて、更に業務効率がUPしました。もうステープル機能なしの頃には戻れませんよ(笑) また、軽量紙や厚紙・封筒と言った用紙の通紙性が向上した為、紙詰まりが大幅に軽減されたのでストレスなく使用しています。両面印刷も、従来機に比べ印刷時間が気にならなくなりました。今後はORPHIS EX7250の機能を最大限に有効活用させて頂き、岐阜商工会議所の特色を出して会員様に分かりやすく喜んでもらえるような印刷を心掛けて行きたいと思っています。

営業担当者の声



営業担当：谷貝 太志

ORPHIS EX7250の通紙性能アップによる紙詰まり軽減と、新オプションのステープル機能による作業効率改善を提案し導入して頂きました。今ではORPHISが所内印刷・資料作成でなくてはならない価値になったと聞き、非常に嬉しく思います。今以上にORPHISを有効活用して頂く為、お客様の印刷環境を超把握し、潜在的な課題解決・改善提案を手篤く継続して参ります。